

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和4年度】

(③駐車・駐輪施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名	駅北駐車場、駅南第1駐車場、駅南第2駐車場、掛川駅北第1自転車等駐車場 掛川駅北第2自転車等駐車場、掛川駅南自転車等駐車場		担当課名	産業労働政策課	記入者職氏名	事務員 藤田 拓也
区分	内容・説明					
(1) 設置条例名	掛川市駅周辺駐車場条例、掛川市自転車等駐車場条例					
(2) 施設設置目的	掛川駅周辺における道路交通の円滑化を図るとともに、掛川駅及び駅周辺施設の利便性に資するため。 掛川駅周辺における自転車等の利用者の利便性に資するとともに、自転車等の駐車秩序の確立を図るため。					
(3) 施設が有する設備、機能の概要	①駅北駐車場(広場式・平面自走式) 延床面積:1,367㎡ ②駅南第1駐車場(広場式・平面自走式)延床面積:2,227㎡ ③駅南第2駐車場(広場式・平面自走式)延床面積:4,276㎡ ④駅北第1自転車等駐車場(鉄骨造2層式平置型)自転車:1018台 原付:110台 ⑤駅北第2自転車等駐車場(平面式平置型) 自転車:221台 原付:18台 ⑥掛川駅南自転車等駐車場(平面式平置型) 自転車:377台 原付:35台					
(4) 施設建設年度	昭和63年度					
(5) 耐震性能の有無	あり					
(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)						
(7) 指定管理者名	かけがわ街づくり株式会社					
(8) 指定期間	令和3年 4月1日 から 令和8年 3月31日 まで					
(9) 債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし ※設定ありの場合、(期間 ~) (限度額 千円)					
(10) 施設の管理運営形態	②利用料金制度					
(11) 自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。					
(12) その他事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。					
(13) 事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし					
(14) 利用者満足度調査等実施の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和 年度)					

1 施設及び指定管理者の状況

区分		R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考
(1)施設利用者数	(目標値)	駐車場利用台数: 21,050台/月 駐輪場利用台数: 44,000台/月	駐車場利用台数: 21,050台/月 駐輪場利用台数: 44,000台/月	備考欄に記載 ※下記記載数値 はR3実績に合 せて年間延べ台数 を記載	備考欄に記載 (R4と同値)	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。
	(実績値)	547,540	559,353	595,635		
内 訳 (施 設 ・ 設 備 事 項)	駅北駐車場	23,620	26,155	34,858		【達成率】88.0% 【目標値】利用台数3,300台以上/月【実績】2,905台/月平均
	駅南第1駐車場	37,443	48,744	66,590		【達成率】100% 【目標値】利用台数5,500台以上/月【実績】5,549台/月平均
	駅南第2駐車場	9,243	10,659	20,075		【達成率】72.7% 【目標値】利用台数2,300台以上/月【実績】1,673台/月平均
	掛川駅北第1自転車等駐車場	287,985	282,341	285,058		・定期券 … 【達成率】95.3% 【目標値】利用台数1,200台以上/月【実績】1,144台/月平均 ・当日券 … 【達成率】80.8% 【目標値】利用台数5,800台以上/月【実績】4,687台/月平均
	掛川駅北第2自転車等駐車場	62,838	65,046	58,087		
	掛川駅南自転車等駐車場	126,411	126,408	130,967		
(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
(施設・設備事項)	駅北駐車場 (定員 37台)	A平日昼間	19.1%	23.0%	36.7%	平日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		B平日夜間	12.8%	17.1%	32.2%	平日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		C土日祝昼間	13.7%	20.0%	34.9%	休日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		D土日祝夜間	13.7%	20.5%	45.5%	休日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
	駅南第1 駐車場 (定員 51台)	A平日昼間	31.5%	37.4%	60.8%	平日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		B平日夜間	21.4%	22.7%	43.8%	平日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		C土日祝昼間	25.6%	41.3%	76.1%	休日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		D土日祝夜間	21.7%	30.6%	63.1%	休日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
	駅南第2 駐車場 (定員144台)	A平日昼間	14.4%	14.1%	24.0%	平日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		B平日夜間	12.7%	11.1%	20.4%	平日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		C土日祝昼間	15.9%	17.9%	42.4%	休日 10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		D土日祝夜間	15.7%	15.2%	38.8%	休日 19時における駐車台数の平均値 / 定員台数

2 利用状況	(施設・設備)	駅北第1 自転車等 駐車場 定期 (定員872台)	A平日昼間	81.1%	78.4%	78.3%		定員：定期 自転車 782台、原付 90台 計872台 年間利用者数：自転車 X台 原付 Y台 計(X+Y)台 (X+Y)台/(872台×12ヶ月)=稼働率(%)
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		駅北第1 自転車等 駐車場 当日 (定員256台)	A平日昼間	32.0%	34.8%	38.1%		定員：当日 自転車 236台、原付 20台 計256台 年間利用者数：自転車 X台 原付 Y台 計(X+Y)台 (X+Y)台/(256台×365日)=稼働率(%)
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		駅北第2 自転車等 駐車場 定期 (定員239台)	A平日昼間	68.1%	74.5%	66.5%		定員：定期 自転車 221台、原付 18台 計239台 年間利用者数：自転車 X台 原付 Y台 計(X+Y)台 (X+Y)台/(239台×12ヶ月)=稼働率(%)
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		駅南自転車等 駐車場 定期 (定員330台)	A平日昼間	92.0%	90.2%	91.6%		定員：自転車299台、原付25台、自動二輪 6台 計330台 年間利用者数：自転車X台 原付Y台 自動二輪Z台 計(X+Y+Z)台 (X+Y+Z)台/(330台×12ヶ月)=稼働率(%)
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
駅南自転車 等駐車場 当日 (定員 94台)	A平日昼間	45.2%	51.6%	60.1%		定員：自転車78台、原付10台、自動二輪 6台 計94台 年間利用者数：自転車X台 原付Y台 自動二輪Z台 計(X+Y+Z)台 (X+Y+Z)台/(94台×365日)=稼働率(%)		
	B平日夜間							
	C土日祝昼間							
	D土日祝夜間							
区分			R02実績	R03実績	R04実績	R05当初	備考	
3 管理・ 運営 状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費		20	30	28			
	(3)運営日数		365	365	365			
	(4)運営人員	①正規職員					※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
②臨時職員								

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費	8,761,750	14,113,821	14,168,643	14,732,000	
	②印刷費		0	0	0	
	③通信費	232,044	705,294	704,385	732,000	
	④事務用品、旅費、図書費など		1,590,068	1,807,066	2,338,000	
	⑤借上料		0	0	0	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	733,410	97,080	97,080	449,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	951,557	56,954	79,685	383,000	
	計	10,678,761	16,563,217	16,856,859	18,634,000	R05当初額は計画書記載額から各施設のR04実績を元に按分
	対前年度増減率		55.1	1.8	10.5	
区分		R02決算額	R03決算額	R04決算額	R05当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	20,152,395	16,657,957	16,878,507	17,485,000	
	駐車場管理業務委託	12,503,545	11,721,157	11,941,707	11,184,000	
	発券機精算機管理管理委託	6,856,850	4,620,000	4,620,000	5,339,000	
	駐車場防犯設備委託	792,000	316,800	316,800	962,000	
	その他	0	0	0	0	
	②修繕費	722,480	139,759	240,987	2,541,000	
	③光熱水費	1,590,558	1,719,591	2,129,015	1,824,000	
	④燃料費		0	0	0	
	⑤清掃費		0	0	0	
	⑥保守点検費	74,800	74,800	74,800	78,000	
	⑦その他(施設消耗品)	508,150	0	0	0	
計	23,048,383	18,592,107	19,323,309	21,928,000	R05当初額は計画書記載額から各施設のR04実績を元に按分	
対前年度増減率		△ 19.3	3.9	13.5		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		33,727,144	35,155,324	36,180,168	40,562,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		31.7	47.1	46.6	45.9	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		46,381,360	53,545,490	83,730,090		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		434.3	323.3	496.7		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設使用料収入	46,381,360			※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	29,690,205			
収支差額 a)－b)	16,691,155			

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 施設利用料金収入		53,545,490	83,730,090	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)		18,390,166	47,549,922	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)		△ 8,919,600	△ 34,680,800	基本納付金・変動納付金の合計額 (駐車駐輪場の各施設の収入割合から按分)

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R02決算額	R03決算額	R04決算額	備考
a) 自主事業の収入		628,495	728,317	自動販売機設置
b) 自主事業の支出		183,080	175,997	行政財産使用料、電気料など
収支差額 a)－b)	0	445,415	552,320	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	利用台数	I 2(1) のとおり	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ コロナウイルスの影響で、駅南第1駐車場以外は要求水準を達成できなかった。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ 前年度に比べ3割ほど利用台数が増えているので、積極的なPR活動、環境美化に努める。
B サービス内容の満足度	利用台数	I 2(1) のとおり	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ コロナウイルスの影響で、駅南第1駐車場以外は要求水準を達成できなかった。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ 前年度に比べ3割ほど利用台数が増えているので、積極的なPR活動、環境美化に努める。
C 従業員対応の満足度	苦情件数 20件 未満	9件	2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 前年度よりも苦情件数が増加した。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ 未然防止策としての機器設備における日々の点検を怠ることなく、今後も維持活動に努める。
D 施設安全対策の満足度	事故件数 20件 未満	1件	3	
E 美観・清潔感の満足度			3	
F 施設の利用者数			2	【達成できていない点・主な課題】 ・ 新型コロナウイルス感染症流行以前の水準まで戻り切っていない 【いつまでに、どのように対応するか】 ・ 駐車場に起因する問題ではなく対処が困難

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	3	
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

29

／ 33

V その他自由意見

--